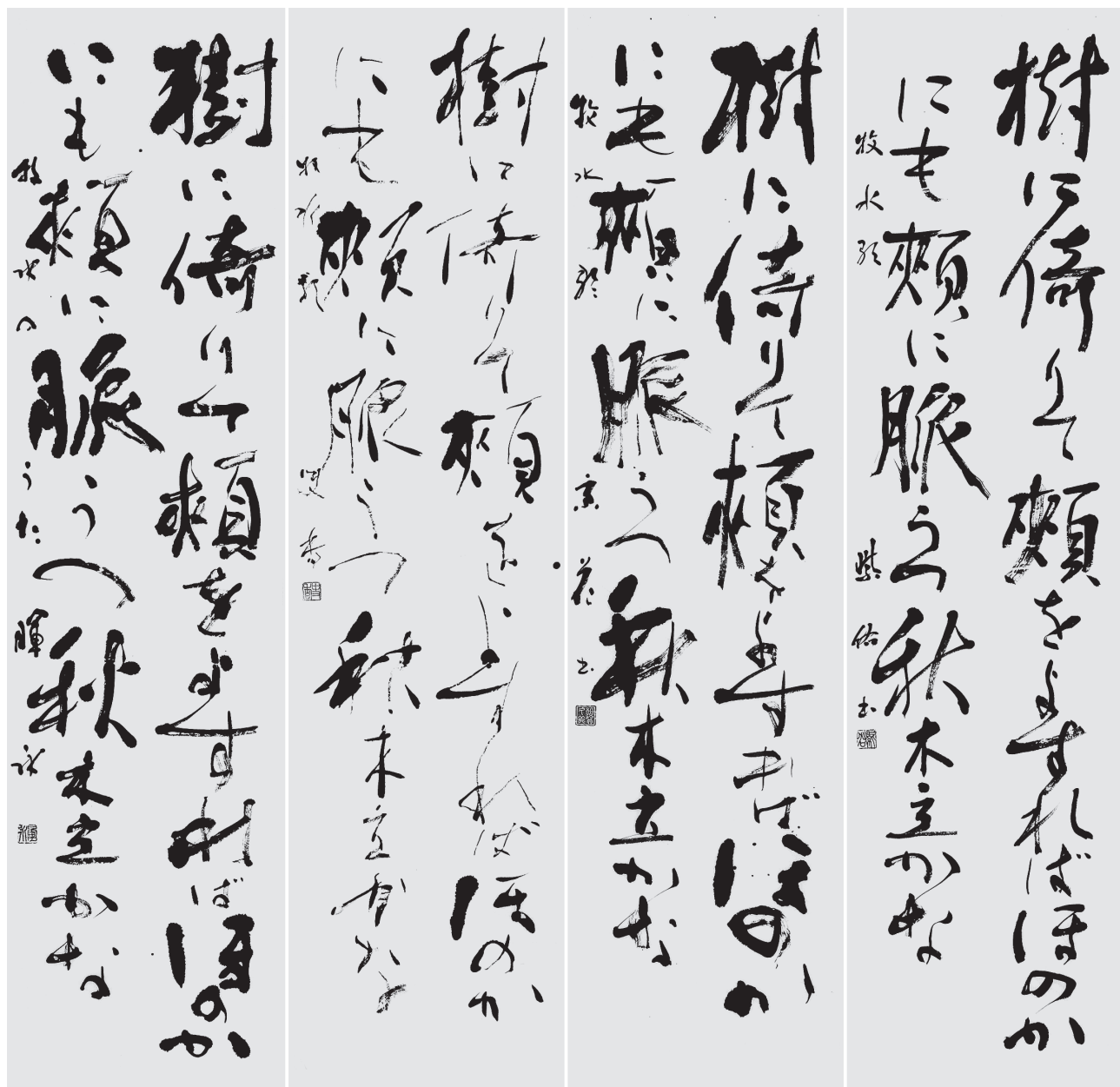


葛西玄涛先生選評



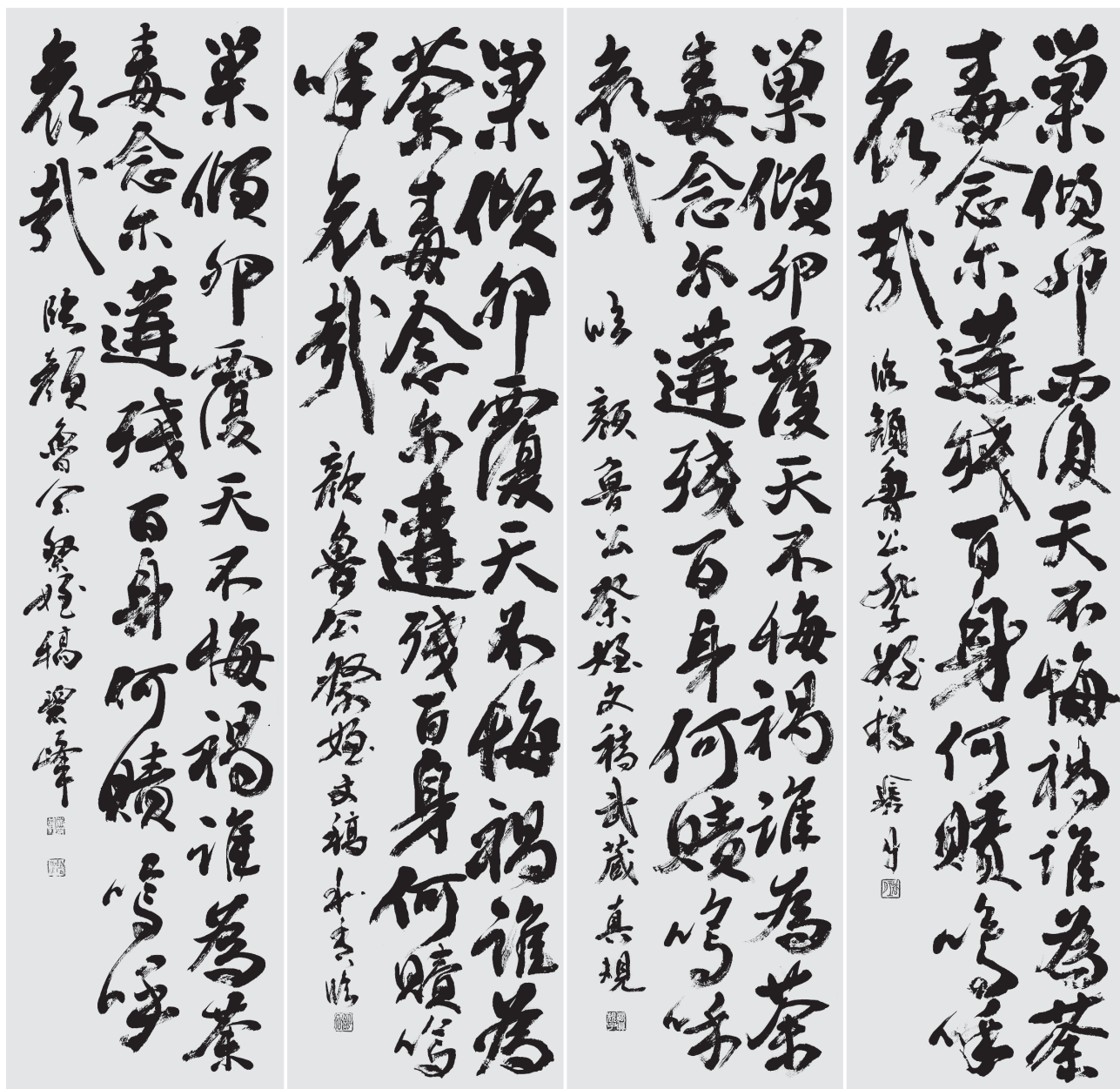
菜嶋紫佑 推選
それぞれの文字の大きさは標準的であるが、どの文字も紙面から飛び出すほどの勢いと大きさを主張します。清く美しい流れの腕の動きと心から誕生した傑作です。

朝賀京花 推選
強い直線を多用し、墨量の変化を激しく付けています。交響曲の音の強弱に通じるような感動的な響きを感じます。創作力の強さで鑑賞者を驚かし続けてください。

木田史香 推選
叙情性が強くなりがちな細い線であつてもとても強くて頑丈だ。長鋒を操る技術の手首の柔軟性から生じる優しい線との強弱の調和は、美の探求の手本となる作だ。

桑子暉永 推選
漢字の強く鋭い線とその渴筆が印象深い。仮名の線を同様にすることで、見事に調和させることが出来ています。仮名に美しい渴筆を含ませた感性と技術に感服。

江幡太瑾先生選評



芳賀 瑠月 推選
少し濃墨で筆圧強く、大小リズム、潤濁が見事である。特に濃墨でありながら渴筆が軽くない。祭姪の力強さを存分に表現していて最優秀のトップにふさわしい作。

萬代 真規子 推選
灌頂記を想わせる様な大小の配字ですが、やはりリズム良く気脈が素晴らしい。落款の「武蔵」のご出身ですか？又は現在お住まいですか？ほほえましいです。

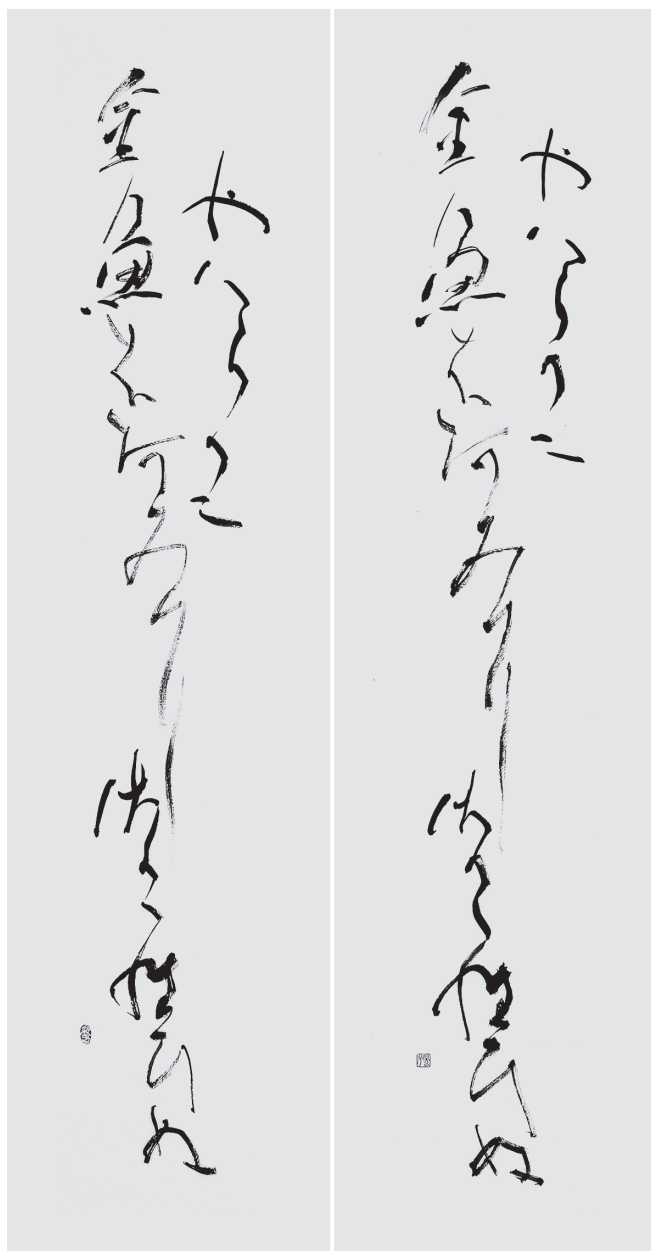
井上和香 推選
筆圧の強さ、ねじれ、ひねりなど円い筆を前面に使い多種多様の線質がお見事です。もう少し筆を引き上げて細い連綿は少なくしたい。専門部で良くお名前拝見。

藤井 碧峰 推選
とても上品な祭姪と言うのが第一印象。顔真卿だから力強く大きく言うのが一般的かと思いますが、潤濁、大小もあり白が美しいと思います。落款もう少し下に。

露崎桂子先生選評



吉澤真理先生選評



魚地桂鶴 七段
のびやかな運筆で
字形美しく、流れ
も良く、紙面にピ
タリと収まり、安
定感のある作です。
もう少し抑揚に富
んだ筆致が出ると
存在感が増します。

川上静決 六段
落ちついた運筆に
好感が持てます。
渴筆部分の筆線も
強く、堂々とした
運筆なのですが、
全体的に墨量が少
なく残念。墨量の
バランスに一考を。

松村雅子 五段
温かさのある線質
でのびのびと書か
れています。後
半、ややのびやか
さが欠け残念。筆
圧の変化のある線
質がもう少し出る
と更に佳に。

村上春風 師範
穂先をきかせた連
綿線が美しく、一
字の中でも細太の
変化があり、その
表現力は見事です。
行の潤渇の変化も
自然ですが、ゆら
ぎがあると更に佳
い位置に一考を。

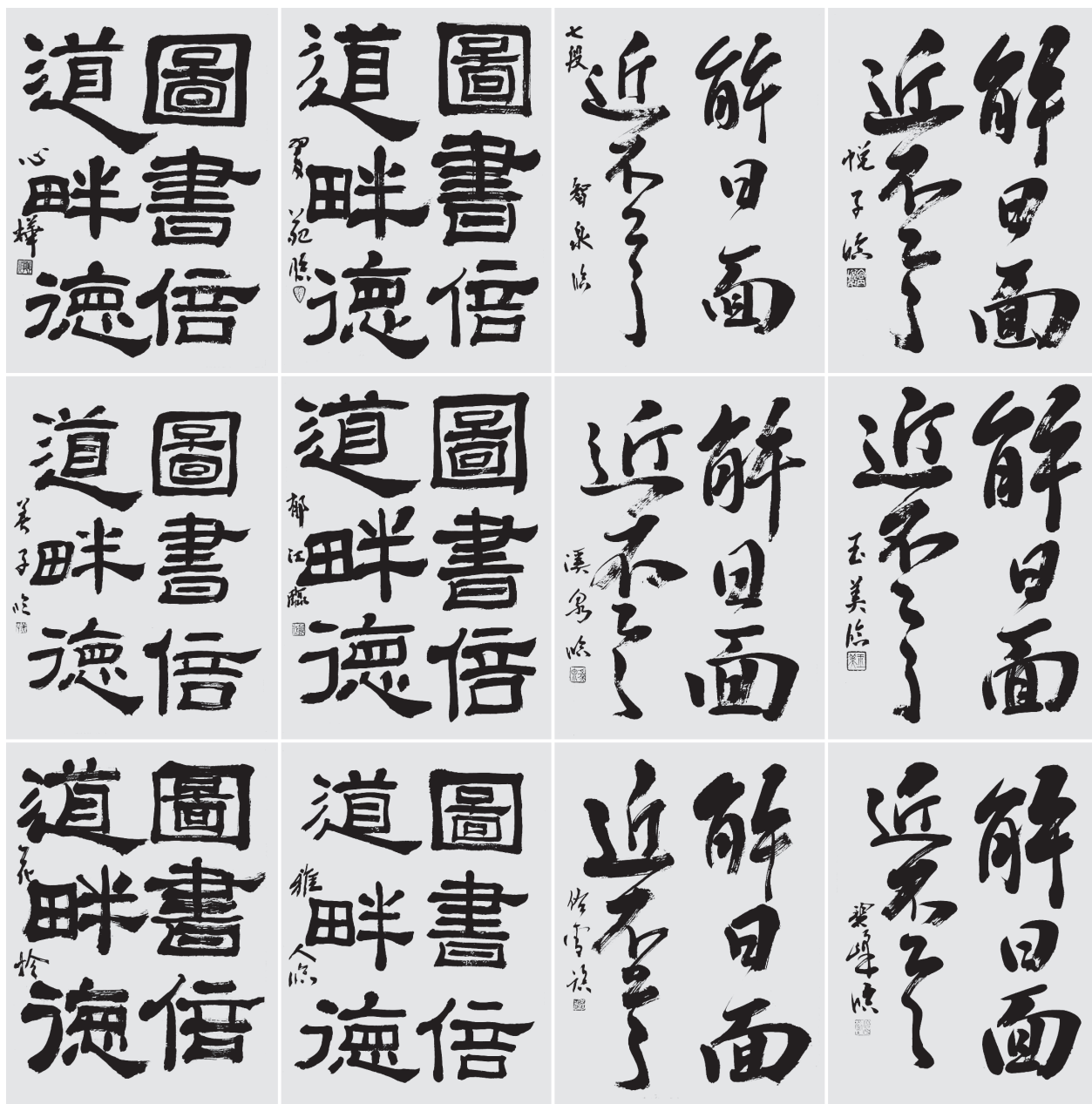
金子芳彩 師範
抑揚に富んだ筆致
が特徴の原帖を良
く捉えています。
リズムカルな運筆
と呼吸が合ってい
て、爽快な趣の作
となりました。印
の位置に一考を。

霜鳥卯水 準師
字形、行の流れ、
行間の捉え方が良
く、真面目な書作
態度が窺えます。
墨色の変化も自然
で美しいのですが
全体的に大人しい
作品となり惜しい。

川畑彩春 推選
墨色美しく、造形、筆力に
練度の高さを感じます。潤
渇、大小の変化良く、時折
みせる円い柔らかな線は魅
力的で見る者をホッとさせ
ます。

松下晃子 推選
キリリと引き締まった線条
は作品に緊張感をもたせ最
後まで通貫する気脈に秘め
たるエネルギーを感じます。
全体の収まり良く白の美し
い作品です。

武良霜伯先生選評



松原心輝 八段
的確な筆致と穂先に籠める心情の機微が、見事に表現された作。充実した筆力と確かな結構は平素の隷書学習の賜物。安定感があります。

今井翠苑 師範
筆先を巧みに操り、線の質はしつかりした直線で弾力がある。波磔を生かした重量感のある快作です。落款も見事で流石は師範の作品です。

平野智泉 七段
清く澄んだ暢達な線で、明るく大らかな美しい作品です。練度の高い線、確実な結体に加えて、思い切つて大きく書き流すと、違う世界が見える。

宮内悦子 師範
半紙規定手本を参考に、遅速の変化、潤濁、太細の変化等、線に意匠が感じられ好感が持てます。草書は多少の形体は意識せず、ぐんぐんと。

東谷美子 準四
確実な筆法で揮毫されており、形体も正確です。筆の紙への触れ方が優しく爽やかで、明るい作品です。細めの強い線が互いに余白に響き合う。

吉田郁江 師範
素直な線質で線が澄んでいる。落ち着いた真摯な態度での運筆は、良く紙面に定着しています。今後はスピードの変化にも注目したいです。

オレニツチ漢泉 準六
一点一画に充分な配慮が行き届いている。颯爽と空間を切つて行く気合が素晴らしい作品です。今後は筆管の方向の研究を心掛けて頂きたい。

門田玉美 準師
濃墨を用い、軟毛筆で潤濁を上手く出している。外へ遠くへ行く勢いを大切にしており、優しく味わいの深い作品。落款と印の研究を望みます。

黒飛花怜 二段
隷書の完成に近い礼器碑に精通した作品で、達者な書き振りが。字形も良く捉えており、起筆、横画や波磔も見事です。ピタリと決まっている。

澤木雅人 準師
程良く押さえた文字の大きさに雅味に溢れた線が明るく、豊かに輝いています。章法も美しく完成度が高い。落款印があると更に作品が映える。

横井佑雪 五段
線の深く強い一行目と、柔らかさとスピードの二行目の運筆のリズムを兼ね備えている。墨をしつかり入れ、潤いある豊かな線は上級者の風格。

藤井碧峰 準八
大胆で力強い筆致で筆を沈めて、奥行のある線を出している。落ち着いた雰囲気のある作で、達腕の方だと感心させられました。